

今後の国土の幹線となる道路に関する制度等のあり方について (回答様式)

【アンケートの対象とする道路】

以下のアンケートのうち、

- ・1については、高速道路会社の管理する高速道路についてお答え下さい。
- ・2、3、4については、高速自動車国道をはじめとした国土の幹線となる道路(直轄国道を含む:以下「国土幹線道路」とする)についてお答え下さい。

注)文中で【別紙 〇】とあるのは、別紙参考資料を指します。回答の参考にして下さい。

注)文中で【資料 p 〇】とあるのは、第1回国土幹線道路部会(平成24年11月20日)の配付資料を指します。下記 URL よりダウンロードし、回答の参考にして下さい。

http://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/road01_sg_000115.html

自治体名

富山県

1. 今後の料金制度のあり方

高速道路会社の管理する高速道路の料金については、民営化時の割引導入後、経済対策で追加された利便増進事業による割引の期限が平成25年度末となっています。このため、今後、料金割引の見直しを行う必要があり、あわせて、料金体系を利用者にとって公平でわかりやすいものに再編することについても考える必要があります。そこで、今後の料金制度のあり方について、質問します。

問1-1 今後の料金制度については、高速道路のあり方検討有識者委員会がとりまとめた「今後の高速道路のあり方 中間とりまとめ」(平成23年12月9日)(以下、「中間とりまとめ」とする。)において、

今後の料金制度の基本的な考え方
(基本となる考え方)

- ・公正妥当な料金の実現と低減への努力
- ・安定的でシンプルな料金制度の構築
- ・弾力的な料金施策等による交通流動の最適化

(具体的な方向性)

- ・料金制度のあり方: 対距離料金を基本とし、水準(料率)は全国で共通
料率を高くする区間でも、他区間と大きな料金差とならないよう留意
交通需要等により料率を変動
- ・料金施策の方向性: 様々な政策課題に対応するため、きめ細やかな料金とすることが妥当
効果を精査した上で導入し、PDCA サイクルで評価、継続・見直しを検討

とされているところですが、この提言についてどのようにお考えになりますか。

http://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-council/hw_arikata/chu_matome2/matome.pdf

中間とりまとめにおける上記提言について、妥当と考える。

問1 - 2] これまで、高速道路の料金割引として、民営化時に導入した割引や、利便増進事業による割引等が導入されてきましたが、その内容についてどのようにお考えになりますか。

【別紙1, 2, 3, 4】【資料6】

料金割引の導入により、高速道路の利用者が増加した結果、地域が活性化したことから一定の効果があったものとする。しかしながら、割引の対象は高速道路会社（北陸自動車道、東海北陸自動車道）のみであったので、利用者はもとより国民の公平な負担という観点から、地方道路公社（能越自動車道）についても地方の意見を十分に踏まえ、実施されるべきものとする。

問1 - 3 利便増進事業による割引の期限は平成25年度末となっています。平成26年度以降の料金割引について、一般道路の渋滞解消、地域活性化、物流コストの低減など、重視する点をどのようにお考えになりますか。

また、厳しい財政状況の下、債務の確実な返済や国民負担の最小化など、民営化の考え方も踏まえつつ、割引をどのようにすべきとお考えになりますか。

なお、割引の拡大や、利便増進事業による割引の継続のためには、様々な工夫を行った上で、償還計画の見直しや税金の投入など、何らかの財源確保策が必要となる可能性があります。その場合、どのようにすべきとお考えになりますか。

料金割引については、地域活性化や物流コストの低減などに効果があり、現行の割引水準を継続することが妥当と考える。その財源については、償還計画の見直しや税金の投入がある程度必要と考えるが、利用者はもとより、国民負担の公平性や妥当性を確保する必要があり、地方道路公社の高速道路（能越自動車道）についても地方の意見を十分に踏まえ、実施していただきたい。

問1 - 4 この他に高速道路の料金施策に関するご意見がございましたら、お聞かせ下さい。

全国プール制の堅持による、国土の均衡ある発展を目指すべきと考える。

2. 今後の維持更新のあり方

高速道路をはじめとした国土幹線道路については、今後、構造物の老朽化が進むなか、大規模更新の需要が高まることが見込まれますが、維持更新については、適切な維持管理を行いながら、ライフサイクルコストの縮減に努めているところです。そこで、今後の維持更新のあり方について、質問します。

【別紙5】【資料3 p32～42】

問2 - 1 今後の高速道路の維持更新のあり方については、「中間とりまとめ」において、

(基本となる考え方)

・債務の確実な償還と将来の更新等への対応

(具体的な方向性)

・更新費用等と償還の扱い : 更新費用等への対応は、厳しい財政状況も踏まえつつ、償還期間延長、償還対象経費の見直し、償還後の継続的な利用者負担を含め、幅広く検討

とされているところです。

無料の直轄国道を含む国土幹線道路の大規模更新需要に対応するために必要な費用について、世代間の負担のバランスおよびその財源をどのようにお考えになりますか。

(無料の国土幹線道路においては、現在の維持更新は税金により実施しています。有料の国土幹線道路においては、現在の維持更新は料金収入により実施し、大規模更新に必要な費用は、現在の償還計画に含まれていません。)

採算性を見込める高速道路は、徴収期間延長や維持管理有料制度の導入などにより、引き続き利用者負担により維持更新すべきと考える。(北陸自動車道、東海北陸自動車道)

一方、枝線など採算性に課題のある高速道路や直轄国道等を含む国土幹線道路については、高速道路会社や地方道路公社ではなく国による管理に一元化し、地方の意見に配慮しつつ、税負担により維持更新すべきと考える。(能越自動車道、富山高山連絡道路、国道8号など)

問2 - 2 この他に維持更新に関するご意見がございましたら、お聞かせ下さい。

利用者の安全・安心を第一に考え、施設の維持更新に十分配慮する必要があると考える。

3. 今後のネットワークのあり方

高速道路のネットワークのあり方については、「中間とりまとめ」において、

明確なプライオリティに基づく戦略的整備 ～最優先で取り組む2本柱～

- 1) 「日本経済を牽引する拠点地域」として大都市・ブロック中心都市におけるネットワークの緊急強化
環状道路など抜本的対策の加速
ボトルネック箇所への集中的対策
運用改善等の工夫
- 2) 「繋げてこそそのネットワーク」を改めて認識し脆弱な地域の耐災性を高め、国土を保全するネットワーク機能の早期確保
走行性の高い国道の活用や完成2車線の採用
簡易ICの増設
防災機能の付加

とされているところです。

【別紙6, 7 - 1, 7 - 2, 7 - 3】【資料3 p3～8】

問 3 今後の国土幹線道路のネットワークのあり方について、どのようにお考えになりますか。

日本海沿岸地域は、極めて高い発展の可能性や対岸諸国に対し地理的優位性を有しているが、太平洋沿岸地域に偏った一極一軸型の国土構造は依然として是正されず、その格差の解消は大きな課題である。こうしたことを踏まえ、太平洋側のリダンダンシーの確保、災害に強い多軸型の国土づくり、地域経済の発展の観点から、「日本海国土軸」の形成を早急に進めることが重要であり、日本海沿岸地域の相互間及び日本海側と太平洋側を結ぶ、国土の幹線をなす道路の整備を力強く推進すべきである。

わかりやすく統一的なサービスとするため、国土の幹線をなす道路の管理者を高速道路会社もしくは国に一元化し、効率的に整備・管理すべきと考える。（能越自動車道）

また、高規格幹線道路については、暫定2車線区間の早期4車線化や、追加ICの更なる増設、ETC設備への支援等により、安全性や利便性を向上すべきと考える。（東海北陸自動車道など）

平時はもとより地震等の災害時においても高規格幹線道路を補完し、地域の物流や医療などに不可欠な地域高規格道路や直轄国道については、災害危険箇所や交通事故、渋滞を早期に解消するため、バイパス整備や四車線化、立体化等を推進すべきと考える。（富山高山連絡道路、国道8号（入善黒部バイパス・豊田新屋立体）など）

4. 今後の整備・ネットワーク管理の手続きのあり方

高速自動車国道や一般国道など、道路の種別により、都道府県や第三者機関への意見聴取など、整備に至る手続きは異なっています。

高速道路の整備プロセスの扱いについては、「中間とりまとめ」において、

整備プロセスの透明化

- ・道路種別に関わらず、主要な幹線道路について、整備プロセスをできる限り充実
- ・高速道路だけでなく、並行する国道などを対象に、例えば、整備計画の制度やその決定の際に意見を聞く第三者機関など、整備プロセスを整理するとともに、その位置付けを明確にし、国民に分かりやすい形で伝達することが重要

とされているところです。

【別紙8】

問 4 整備の手続きの現状と今後のあり方について、どのようにお考えになりますか。

道路種別に応じて、できる限り簡素でわかりやすい整備プロセスとするとともに、地方の意見に配慮しつつ、手続きの迅速化・効率化に配慮すべきと考える。